

# プロネクサスベトナム現地レポート

(2024年9月 VOL.62)

プロネクサスベトナムが、2024年8月のベトナム現地情報をお伝えいたします。  
 今回のテーマは、ベトナムへの海外からの直接投資（Foreign Direct Investment 以下、FDI）の動向についてです。

【FDI 動向の概要（2024年1月1日～8月20日）】\*7月の数値は20日時点の値

## 1. 日本の対越投資動向

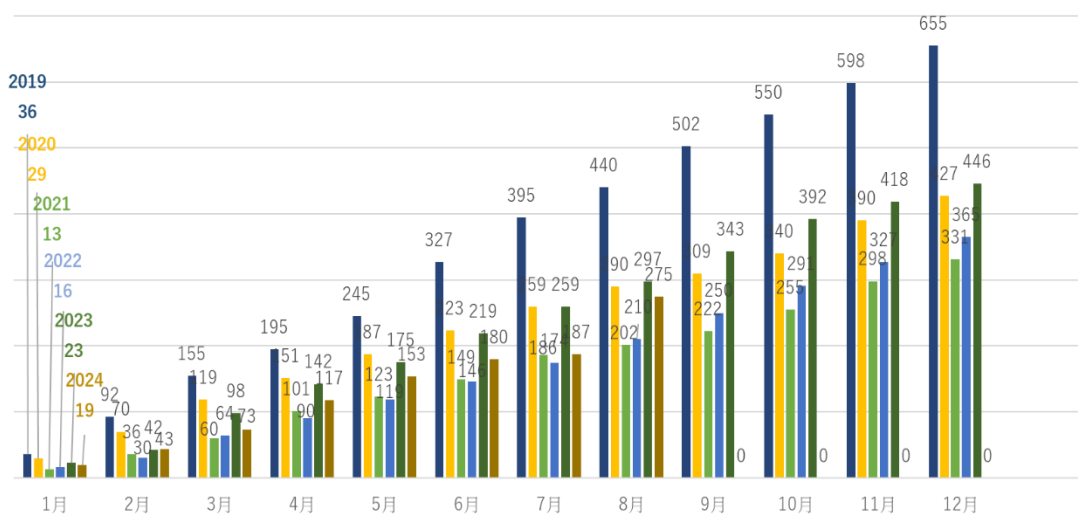
- 日本の2024年1月1日から8月20日までのFDI投資額は約**25.2億USドル**（\*2023年同期間：約25.8億USドル、97.7%）
- 日本の2024年1月1日から8月20日までのFDI投資件数は、**415件**（\*2023年同期間：452件、91.8%）
- 証券投資件数を除いた日本の2024年1月1日から8月20日までのFDI投資件数は、**275件**（\*2023年同期間：297件、92.6%）

\*下グラフ参照

\*証券投資を除くFDI投資件数の統計データは、会社設立や増資等の日系企業の直接的な進出動向の判断指標の一つとなる数値です。

\*データ引用元：ベトナム外国投資庁

【比較】新規投資件数の推移：2019年から2024年の累計件数の推移



## 2. 世界の対越投資動向

2024年8月までの値ですが、海外からのベトナムへの直接投資は、94の国と地域から投資が行われており、投資金額・投資件数の上位5か国は以下のとおりです。

### ■投資金額の上位5か国（金額：USドル）

1位	シンガポール	約67.9億
2位	日本	約25.2億
3位	香港	約24.0億
4位	中国	約22.7億
5位	韓国	約18.4億

### ■投資件数の上位5か国（件数）

1位	中国	1,131
2位	韓国	1,071
3位	シンガポール	635
4位	日本	415
5位	香港	393

\*データ引用元：ベトナム外国投資庁

\*「新規投資の金額・件数」「追加投資の金額・件数」「証券投資の金額と件数」の合計で順位を算出（2024年1月1日～8月20日）

### <2024年1月から2024年8月までの海外からのベトナムへの投資の状況>

2024年1月～8月までのベトナムに対する海外からの直接投資は、[払込資本金]が141億5,000万米ドル、前年同期間比で8%増加いたしました。特に、海外からの[新規投資件数]は前年同期比で大幅に増加（2024年1月～7月：2,247件（前年同期比：8.5%増））いたしました。また、[登録資本金]については、141.5億ドルに達し、前年同期間比8%増加いたしました。

また、新規の[登録資本金]の総額は120億USドル（前年同期間比27%増）となり、同様に海外からベトナムへの既存プロジェクトに係る増資に関しては、926件行われ（前年同期間比4.9%増）、金額は57億USドル（同期比14.8%増）となりました。

### <2024年8月20日時点の海外からの投資累計額>

2024年8月までの全期間にベトナム全体に対して申請された累計の[\*登録資本金]の総額は、4,913億USドルであり、これに対して実際に払い込みされた[払込資本金]の総額は3,113億3,000万USドル（63.4%）になっております。

\*申請時に登録を行う[登録資本金]全額を支払う必要はなく、実際に払い込まれた資本金を[払込資本金]として区別します。なお、[登録資本金]と[払込資本金]が一致している場合、親子ローンなどの借入を行うことができないため、投資を行う場合は注意が必要です。

<ベトナム IT 最大手 FPT、台湾企業と提携しハイテク開発を促進>

**ベトナム IT 最大手 FPT 情報通信 (FPT Corporation)は台湾の金融コンサルティング大手 FCC パートナーズ(FCC Partners)と協力覚書(MOU)を締結しました。**

この戦略的パートナーシップは、台湾とベトナム双方の利益のために、ハイテク分野、特に半導体における投資協力、商業開発、全体的な成長を促進することを目的としています。

両者は、ベトナムの半導体産業発展のための投資ファンド設立に向けて緊密に協力します。同ファンドは、人材育成、外国投資の誘致、新興企業の支援、技術革新の推進を目的とし、ベトナムの半導体産業の成長を促進します。

FCC パートナーは、台湾の FPT ソフトウェアをサポートする潜在的なパートナーやクライアントを紹介します。また、FCC Partners は FPT Education と台湾の大学を結びつけ、共同教育や人材育成のイニシアチブの機会を創出します。

FPT のチュオン・ギア・ビン取締役会長は、「私たちが効果的に労働力を準備すれば、ベトナムは国際的なパートナーの信頼を得ることができ、半導体製造とサプライチェーンへの投資と開発を促進することができます。」と指摘し、この協力関係の後、ハノイ、ダナン、ホーチミン市などの主要都市に研究施設を設立することを検討すべきだと提案しました。

同氏は、FCC パートナーズがベトナムに投資家を誘致し、ベトナム人専門家がベトナム、台湾、日本、米国、その他の国々を問わず、FPT やその他の企業で働くことができるよう、労働者の訓練を加速させることへの期待を表明しました。

\* 引用元

HANIO TIMES 「FPT and FCC partner to establish Vietnam Semiconductor Development Fund」

[FPT and FCC Partners to establish Vietnam Semiconductor Development Fund \(hanoitimes.vn\)](https://hanoitimes.vn/fpt-and-fcc-partners-to-establish-vietnam-semiconductor-development-fund)

(参照 2024/8/9)

The Saigon Times 「FPT partners with Taiwan firm to boost high-tech development」

[FPT partners with Taiwan firm to boost high-tech development - The Saigon Times](https://www.sai.gov.vn/fpt-partners-with-taiwan-firm-to-boost-high-tech-development)

(参照 2024/8/9)

以上、プロネクサスベトナムが海外からの投資動向について、お知らせ致しました。

今回は、【ベトナムへの海外からの直接投資（Foreign Direct Investment 以下、FDI）9月の動向について】をお伝え致します。

### 【Disclaimer】

- 本資料は、情報提供を目的として作成しております。
- 本資料に記載の情報は、会計・税務・法律上の観点からのアドバイスを含むものではありません。
- インターネット上を含む、一切の無断転載を禁止しております。
- 本資料の情報は、株式会社プロネクサスが作成元より提供を受けており、著作権は、原則として作成元に帰属します。いかなる目的でも、本資料の一部または全部を無断で使用すること、または、いかなる方法で複写、複製、引用、転載、翻訳、貸与などを行うことを禁止しております。
- 本資料に記載された情報は、作成元が信頼できると判断したものを根拠として作成を行っておりますが、その内容の正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。弊社および作成元は、当該情報に起因して発生した損害について、その内容の如何に関わらず、一切の責任を負いません。